

まちにはあちこちにうちわ祭の提灯がつるされ、夕刻からは祭囃子練習の音が聞こえ、いよいよ今年も祭りが近づいた。

荒川地区でも既に何回も会議が開かれてきたが、昨日最終打ち合わせが行われた。今年には宮本町が年番で、総代長は「松村 旭」自治会長です。今年も、無事に、盛大に、そして楽しい祭りが行われるよう祈る。

先日ある会で、ガンジーの「七つの社会的罪」の話聞いた。出所は商工会議所会頭の松本光弘氏ということだ。ラージ・ガートの碑に次の文が刻まれているという。

1. 理念なき政治
2. 労働なき富
3. 良心なき快楽
4. 人格なき学識
5. 道徳なき商業
6. 人間性なき科学
7. 献身なき信仰

今から60年も前に亡くなったガンジーの言葉だが、現代に生きる我々にもピッタリ当てはまる言葉ばかりだ。それぞれの道で生きている我々もこの言葉をしっかりとかみ締めて、これから生きていきたいものだ。

平成20年7月11日

関東一の祇園、熊谷うちわ祭も好天に恵まれ終了した。色々新たな企画もあり大いに盛り上がったようだ。ようだということは、実は今年の祭りに私は参加していない。

7月16日、近所に住む弟の長男、憲秀が亡くなった。昨年12月24日、急に頭痛を訴え入院したが、3センチ位の脳腫瘍ということであったが、何としても腫瘍のできた場所が悪く、日大板橋病院での手術の後、一時普通の生活が出来るまでに回復したが、やはり再発してしまった。28歳という若さで、3歳と1歳の子どもを残して、誠に残念である。

通夜が21日、告別式が22日ということで、今年の祭りにはまったく参加できなかった。祭りは神事であるので遠慮した。

亡くなるものもあれば、生まれるものもある。

私の家の車庫に巣を作ったツバメだが、先日4羽の雛が孵り、元気に巣立って行ったと思ったら、又、卵を抱えている様子で、今日は3羽の雛が確認できた。何年かツバメが来るが、一年に二度雛が孵るのは初めてである。今回の雛も無事に成長し、旅立つことを祈っている。

インターハイがいよいよ始まる。私は川口の会場へ日参することになる。高校最大のスポーツイベントであり、練習の成果を充分発揮し、素晴らしい、思い出に残る大会となるよう期待する。

8月に入ったが、比較的にお過ごししやすい日が続く。やはり暑さの本番はこれからなのだろうか。今のところ多治見市にいつも負けている。最もそんなことで勝っても仕方がないが、でもやはり一番がいい。

インターハイが始まった。スーパーアリーナでの総合開会式は感動した。そして多くの高校生の元気溢れるパフォーマンスに活力をもらった。

総合開会式の後、川口市に移り、ソフトテニス競技女子の部の監督会議・開会式が行われた。こちらも中々趣向をこらした素晴らしい式であった。

29日、30日が女子の個人戦であったが、残念ながら埼玉勢の入賞は無かった。31日、女子の団体戦が行われた。埼玉平成高校が2回戦で三重高校と対戦、マッチポイント2本を逃し敗れてしまった。その三重高校が優勝し、女子の頂点に立った。

今日は、男子の監督会議・開会式が行われた。

明日から男子の部の熱戦が展開されるが、母校の熊谷高校からも個人戦に高柳・中村組が1組出場しているので、頑張ってもらいたい。

暑さが本番を迎えます。お体ご自愛下さい。

平成20年8月1日

今日は**盆の入り**。立秋は過ぎたとはいえ熊谷地域ではこれから厳しい残暑が続く。**八木橋デパート前の温度計も今年**は50 まで用意してあるとか。最もそんな温度になったらたまったものではないが。

今朝、女房と娘と先祖を迎えに墓参に出かけた。6時少し前であったが、既に墓地の周りは車で一杯で、駐車スペースを探すのに苦労した。皆、あまり暑くならない内にとということで、早くでかけたのでしょう。然しながら、この先祖を大切に作る心がこんなに大勢の人達にあるということは、まだまだ日本は大丈夫と安心した。

**インターハイ**は大まか終了し、**北京オリンピック**が真っ最中だ。**北島選手**をはじめ日本選手団が活躍している。そんな中で**野口選手**の欠場のニュースが流れた。誠に残念であるが、一番悔しいのは本人であろう。心中を察すると言葉に詰まる。

然しながら、退くことは進むことより辛い決断である。しっかりと怪我を治し、また違った場所での活躍を祈りたい。

**残暑厳しき折から皆様お体ご自愛下さい。**

平成20年8月13日

今年の夏休みも終わりに近づいた。ここ数日雨模様の涼しい日が続く。過ごすのには楽だが、このまま夏が終わってしまうのも寂しい気がする。

先週は珍しく2本の映画を鑑賞した。

1本目は大変話題となった「靖国」である。国会も巻き込み話題となったが、「深谷シネマ」で上演することを聞き、早速初日に出かけた。中国人の「リ・イン」監督が撮った「靖国神社」の8月15日を中心としたものだ。現役最後の「靖国刀」の刀匠を中心に、8月15日に「靖国神社」へ集う人々、それに抗議する人々の姿が映し出される。特別に「反日」を意識したものでは無いということだが、映像には所謂「百人切り」の報道や、捕虜の首を切り落とす写真(真偽のほどは解らないが)などがこれでもかという位映し出される。いずれにしても反日的映画である。

次に観たのは「ラストゲーム・最後の早慶戦」だ。

迫り来る戦争の脅威の中で、若者たちが最後の青春を燃やした、という映画である。映像の中に戦争の場面は無いが、これも戦争を違った面から捉えた映画である。学生たちの、何としても野球をやりたいという思い、飛田穂洲(柄本 明)早大野球部監督や慶応塾長の小泉信三(石坂浩二)先生の学生達への思いが素晴らしく、そして、田中穂積(藤田まこと)早大総長の早稲田大学を軍部から守りたいという苦悩の姿も良く描かれている。

野球(ベースボール)

生きてわが家(ホーム)に

還るスポーツ。

この言葉が印象的であった。

早稲田・慶応の卒業生だけでなく、多くの人達、特に戦争を知らない若者や、スポーツを愛する人達に是非観ていただきたい映画だ。

平成20年8月24日

昨日の夜、中央政界に激震が走った。福田総理の突然の辞任記者会見である。自民党内においてもほんの一部の人しか知らなかったようだ。ともかく安倍さんに続いての突然の辞任は国民には中々理解されないだろう。

民主党とのねじれ減少や公明党との協力関係もおかしくなり八方塞がりの観があった。これで選挙も早まるとの見方が強いが、ここまできては早く国民の審判を受けたほうがよいだろう。

そんな中で明日から9月定例議会が開会する。

20年度補正予算の審議や、地方自治法の一部改正をうけた条例の一部改正等が審議される。決算委員会は10月に別途開催される。

私の一般質問は16日(火)の予定で、久しぶりに1番バッテリーとして質問に立つ。質問は

### 1. 「新しい公」について

### 2. 「新学習指導要領」について

### 3. 「電子申請」について

以上の3点です。

充実した質問となるよう頑張っております。

また、行財政改革特別委員会では、委員長として、議員定数の削減、政務調査費使途基準の見直し、費用弁償の見直しなどを審議していく予定です。

そして、議長在職中に取り組んで参りました、議会放映も設備が整い、9月議会で試運転をし、12月議会から本格的にインターネットによる議会放映が始まりそうです。

開かれた議会を目指しております。

ここにところ不順な天候が続きますが、お体ご自愛下さい。

平成20年9月2日

9月定例議会も24日の最終日を残すだけとなった。

16, 17, 18の三日間行われた一般質問では22人の議員が活発な質問を行った。然しながら三日間とも傍聴人の数は多くなかった。平日の昼間ということもあり仕方が無いかもしれなが残念である。

そこで12月議会より行われる予定のインターネットによる議会放映が期待されることである。そして12月議会では更に多くの議員が質問台に立つことを期待する。

台風13号が接近している。今の時期まで本土を直撃した台風が無かったのも珍しいことだ。被害が少ないことを祈っている。

阿川弘之さんの書「**大人の見識**」を読んだ。「軽躁なる日本人へ」という帯の説明がある一寸面白い本だった。中でも、幕末の外国奉行であった川路左衛門尉聖謨(かわじさえもんのじょうよしあきら)が下僚に言った言葉として「これは急ぎの御用だからゆっくりやってくれ」というのがある。素晴らしい言葉だと関心した。

その他「理詰めで人を責めるな」とか「静かに過ごすことを習え」とか示唆に富んだ言葉が出てくる。

今読んでいるのは森口 朗さんの「**戦後教育で失われたもの**」という本だ。「日本人の常識はどこへ行った？」という内容で

1. 「己」を知る謙虚さ
2. 「宿命」を受け入れる潔さ
3. 「不条理」を生き抜く図太さ
4. 「日本人」であることの誇り

などで、これも中々面白い。一読を進めたい本だ。

平成20年9月19日

10月(神無月)に入った。急に秋の気配が感じられる。今年の夏は昨年  
に比べ暑さも一休みというところだった。

国会は選挙ムード一色だが、ここにきて厳しい経済状況により、**解散が少  
し遅れそう**だ。然しながら近いうちに選挙があることは間違いない。

そこで、宮本勝浩関西大学教授の「にっぽん診断」の記事「**税金遣って票  
を買うな**」を思い出した。私も非常に共感するところなので紹介させていただ  
く。

「江戸時代の米沢藩の第9代藩主だった**上杉鷹山**は、家督を譲った際、三  
か条から成る伝国の辞を与えた。その第一条には、国家は先祖より子孫へ  
伝え候国家にて我私すべきものにはこれ無く候、とある。

参院で野党が過半数を握ると、次の衆院選で勝利するために与野党共に  
**国民に甘い言葉**をささやき始めた。国の財政が惨状であるにも係わらず、与  
野党は票を得るために国民の血税を遣おうとしている。選挙では個人が金を  
ばらまいて票を買おうとすると選挙違反で逮捕される。しかし政党が国民の  
税金を遣ってばらまき政策をして票を買っても逮捕されない。国は一部の政  
党のものではなく、立派な形で子孫へ伝えられるべきものであることを政治  
家はよく考えてほしい。」財源のあての無いばらまきに注意しなくてはなら  
ない。

先日「**おくりびと**」という映画を鑑賞した。昨年義理の母を送った際に初め  
て「**納棺師**」の仕事振りを拝見し驚いたが、その「納棺師」をテーマとした映  
画ということで興味があった。**素晴らしい映画**だ。人間誰しもが必ずいく「死」  
について、人間としての尊厳を考えさせてくれる。特に、最近肉親を喪った  
人達にとっては、涙なくしては観られないだろう。一見をお勧めしたい。

**急に涼しくなりましたので、お体ご自愛下さい。**

平成20年10月3日

10 月もいつの間にか半ばを過ぎてしまった。何かと行事の多い月である。スポーツ関係の行事が特に多い。スポーツの秋たけなわというところだ。

20 日、21 日と私が委員長を務める「行財政改革特別委員会」の視察で八尾市、枚方市を訪問した。「行財政改革特別委員会」では議員定数の削減、最近特に問題とされている政務調査費の見直し、費用弁償の見直しなどを検討している。今回の視察では特に政務調査費について調査をした。両市ともにやはり最近問題となっている政務調査費については見直しに取り組んでいた。

両市とも月額 7 万円の政務調査費が計上されている。熊谷市では議員個人に年間 18 万円、会派に年間 14 万円で合計議員一人につき年間 32 万円が計上されている。勿論全ての費用について領収書の添付が義務付けられている。そしてあまった金額については返還する。

各自治体によって金額の相違はあるが、その用途については有権者の誤解を招かないようにしなければならない。

視察で調査したことをしっかりと今後の検討課題として本市の政務調査費使途基準を作っていきたい。

今回の視察も選挙の日程が決まらないので急なお願いとなったが、両市とも気持ちよく受け入れて頂き感謝している。

気候が冬型に近づいてきたようです。風邪をひいている方も多いようです。皆様お体ご自愛下さい。

平成 20 年 10 月 22 日

霜月になり急に寒さを感じられる。

11月6日～8日、会派新政会の視察で岩手県を訪れた。二戸市では「特産品の開発(雑穀王国の復活)について」、花巻市では「小さな市役所構想について」、遠野市では「日本のふるさと再生特区(どぶろく特区)について」それぞれ視察をした。

3市とも財政事情は大変なようだが、何とか努力し、特色をだして都市間競争に勝ち残ろうとする姿が見受けられた。

米国で初めて黒人の大統領が誕生した。先日「マンデラの名も無き看守」という映画を観た。南アのマンデラ大統領が20数年も投獄されていた時の看守との人間関係を描いた映画だが、今後オバマ大統領にも大変な舵取りが想像されるが、頑張ってもらいたい。

今日は、荒川河川敷の清掃に参加した。ゴミ袋2枚を頂いたが、たちまち一杯となるほどのゴミが散乱していた。日本人のマナーの悪いのにガッカリする。

国際交流協会による「外国人スピーチ大会」を傍聴した。来日して何年も経たないのに皆日本語のうまいのに驚く。努力の成果だろう。

その後、熊谷ラグビー場で「早稲田対日本体育大」の試合を観戦した。今年の早稲田は先日帝京大に破れ連勝がストップした。そして日本体育大は調子がいい。好試合を期待したが結果は84 - 8で早稲田の大勝。早稲田ファンとしては嬉しいが、もう少し競った試合が観たかった。

今年もカレンダーが残り1枚となった。寒さに向かいます。お体ご自愛下さい。

平成20年11月9日

急に寒さが感じられるようになった。最ももうすぐに12月、師走となる。秩父夜祭も近づいたのだから寒くなっても当然かもしれない。

12月定例議会が告示となり、開会は1日となった。

今議会から、議長在職中の念願であったインターネットによる議会中継が行われる。なかなか傍聴には来ていただけないので、録画で好きな時間に見ることができるので大変期待している。

一般質問は12月11日、12日、15日の三日間だが、議会放映が始まるので多くの議員が質問台に立ちそうだ。私は11日の一番バッターで質問する。今回の質問は

1. アセットマネジメントについて
2. 環境教育について
3. 市のHPについて
4. 大原地域の水害対策について

と少々欲張って5項目の質問をする。1時間の制限時間内に収まるか心配だが、これから時間配分を考えたい。

先日「私は貝になりたい」の映画を鑑賞した。以前にテレビドラマで観た覚えがあるが、はっきりした記憶もないので足を運んだ。中井君と仲間さんが大変な熱演であった。戦犯で最後は絞首刑になるストーリーだが、現実にこのようなこともあったかも知れない。

東京裁判をはじめ、戦勝国が敗戦国を裁く裁判はやはり認められない。戦争を知らない子ども達にも観て欲しい映画だ。

明後日はメタ簿検診とインフルエンザの注射の予定だ。皆様もご自愛下さい。

平成20年11月27日

今年も残すところ10日ばかりとなった。12月定例議会も18日閉会となり、忙しい年の瀬を迎える。

恒例の今年を表す漢字が「**変**」となった。政治、経済をはじめ変化の多い一年であった。

政治の変は日本の**総理大臣の交代**やアメリカ次期大統領オバマ氏の**CHANGE**。

経済の変は世界的な**金融情勢の変動**、**株価暴落**や為替の円高。

気候の変は世界的な**異常気象**。

今年応募された漢字のトップテンは

1位	変	2位	金	3位	落	4位	食
5位	乱	6位	高	7位	株	8位	不
9位	毒	10位	薬	だそうです。			

それぞれの漢字がよく今年の世相を現しております。

ところで「**漢字の日**」というのをご存知でしょうか。

漢字に対する関心を深めて日本語の中核となる漢字が持つ奥深い意味を学ぶ機会を創出し、同時に日本文化への認識を深めることを目的として定められたそうです。日本人一人一人が毎年「いい字」を少なくとも「一字」は覚えてほしいという願えを込めて**12月12日**を「漢字の日」としたそうです。

年末になると何大ニュースとかが話題となります。

私にとっては何と言っても今年の大ニュースは「**議会放映**」です。すでに熊谷市議会のHPには12月議会の録画が載っております。好きな時間に議会の録画を観られることは、開かれた議会づくりに欠かせないことであります。是非多くの市民の皆様がアクセスしていただくことを期待します。

**インフルエンザ**がいよいよ流行ってきたそうです。皆様くれぐれもお体ご自愛下さい。

平成20年12月19日